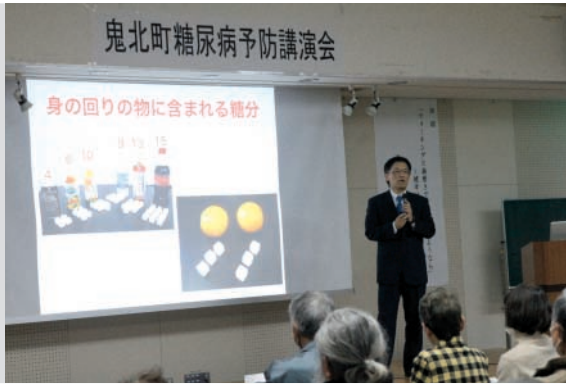


参加者に分かりやすく講義する西田先生



### 「体を慈しむ味わい」が糖尿病予防の鍵

◎鬼北町糖尿病予防講演会

「鬼北町糖尿病予防講演会」は1月25日、近永公民館2階講堂で開催されました。この日は、にじだわたる糖尿病内科の西田互院長を講師に迎え、「ウォーキングと歯磨きでメタボと糖尿病にさようなら」健康は口元と足元から」と題して講演を実施。西田先生は、「メタボと糖尿病は血管病である」と糖尿病の怖さ、そして予防することの重要性を説きました。そして、時折ユーモアを交えながら、糖尿病と嘔むこと、ウォーキングの関係を説明。また、「二日も早く己を知ることが大切」と健診を受けることの必要性を訴えました。

植樹する源吉兆庵専務(手前)と甲岡町長(奥)



### 「地元産」に自信と誇りを

◎(株)源吉兆庵連携協定に係る記念植樹

昨年3月に株式会社源吉兆庵と連携協定を締結したことを記念して、1月23日、記念植樹が行われました。源吉兆庵の河藤誠紀専務はこの地域の素晴らしい農産物を「お菓子」というものを通して、国内はもとより海外にまで果実のおいしさを広めていきたいと挨拶。甲岡秀文鬼北町長、えひめ南農業協同組合の関係者や果樹振興協議会・くり同志会が10本の栗の木を、思いを込めて植樹しました。甲岡町長は「源吉兆庵のブランドを借りながら、海外にも認知してもらえる栗づくりに励みたい」と意気込みを新たにしています。

優秀教員の表彰を受けた桐島教諭



### 「子どもたちのために」学校教育に貢献

◎平成25年度文部科学大臣優秀教職員表彰

1月27日、東京都のメルパルクホールで「平成25年度文部科学大臣優秀教職員表彰式」が開催され、鬼北町立日吉小学校の桐島光司教諭が、日頃の熱心な教育活動の功績が認められ、受賞されました。これは、教職員の資質向上のために、文部科学省が平成18年度から始めたもので、学校教育活動において顕著な成果を上げた教職員が表彰者として選ばれます。桐島教諭は「このようなものをいただけるとは思っていませんでした」と少し照れた笑顔を浮かべながら、受賞の驚きと喜びを語っていました。

地域住民も放水訓練に積極的に参加



### 「万が一」に対応できる地域づくり

◎国指定重要文化財善光寺薬師堂防火訓練

1月25日、国指定重要文化財である善光寺薬師堂「小松」で、文化財防火訓練が行われました。これは26日の文化財防火デーに合わせて行われたもので、鬼北消防署の山本署長補佐が「万が一のときに確実に対処できるように、しっかりと訓練に取り組んでほしい」と挨拶。近隣住民や地元消防団員らは、一つ一つの作業を丁寧に確認しながら、熱心に訓練に取り組んでいました。また、練習用の消火器を使った消火訓練も行われ、地元文化財を守るべく、参加者それぞれが防災に対する意識を高めました。